

White Board

- ◇編集委より一投稿・情報提供のお願い
- ◇学会誌購読申込み
- ◇惑星探査計画ワークショップ開催のお知らせ
- ◇Grain Formation Workshop XIV 開催のお知らせ
- ◇地球近傍小惑星研究会開催のお知らせ
- ◇微惑星の衝撃破壊に関する小研究会のお知らせ
- ◇地球惑星関連学会合同大会開催日程

◇遊・星・人編集委より一投稿・情報提供のお願い

前号でもお願いしましたように、日本惑星科学会誌「遊・星・人」をより豊かで楽しい内容とするため、編集委員会では、学会員のみなさまからの投稿や情報提供をお待ちしております。最前線の研究の解説や学科、研究室の紹介、海外研究施設の紹介などの記事はお近くの編集委員にお預け下さい。まだ原稿の形になっていない企画だけでも結構です。編集委員に気軽にご相談下さい。

また、この「White Board」欄が正確で迅速な情報を提供できるには、ぜひとも皆様のご協力が必要です。編集委員だけでは情報源が限られてしまいます。研究会の案内や人事公募の情報など、細大洩らさず直接井田幹事までお知らせ下さい。ただ、本誌は季刊ですので、これらの情報はニュースレターと合わせて流されることになります。本誌及びニュースレター発行の時期などについては、編集長あるいは幹事までご連絡下さい。

本誌に対するご意見やお問い合わせ、ご叱責なども歓迎します。お近くの編集委員、あるいは直接編集長までご連絡下さい。

なお、本誌投稿規定及び原稿作成の手引は各々本誌表紙及び裏表紙の裏面に掲載されています。参考にして下さい。また、会誌のレイアウトや編集方法など詳しいことをご存知になりたい方は、「投稿・編集要領」として冊子化されたものが用意されていますので、幹事までご請求下さい。連絡先は以下の通りです。

井田茂

〒153 目黒区駒場3-8-1

東京大学教養学部宇宙地球科学教室

FAX: 03-3465-3925

03-3485-2904 (枚数の多いとき)

E-mail: ida@kyohou.c.u-tokyo.ac.jp

◇学会誌購読申込み

本誌「遊・星・人」は会員外の方でも1号あた

り1,750円(含送料)で購読することができます。

購読希望の方は、本誌巻末の「学会誌購入申込カード」に所定の事項をご記入の上、事務局にお申し込み下さい。なお、バックナンバーについては創刊号から購読できますが、発行予定のものについては同年内発行のものまで（1992年においては第3号まで、1993年以降は第4号まで）となって

おりますのでご注意ください。

学会事務局が購読申込書を受け取り次第、請求書(他必要書類)、バックナンバー及び最新刊会誌を送付します。詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

◇惑星探査計画ワークショップの開催について

90年代後半から21世紀へと我が国の惑星探査もようやく本格化されようとしております。月・火星そして次に来るものは一体どのような計画でしょうか？科学探査もあるでしょうし、資源探査もあるかもしれません。NASA/ESAをはじめ、諸外国との共同計画も考えられます。これらの計画を考察するには、単にミッションの意義のみを追求するだけではなく、限られた輸送手段を最大限に利用し、確かな技術水準の評価に基づく、設計のフィージビリティに裏付けられた工学的な検討が不可欠であります。しかるに、我が国の惑星探査はようやく歩み始めたばかりで、このような技術的な検討も各分野、機関で独立に検討が行われている状態にあり、国際的な共同計画に呼応出きる体制も全く未完成といわねばなりません。

このワークショップは、惑星探査計画を主として工学側から提案していこうというもので、工学的な意義に重点をおいた計画の提案・構想や、技術的な観点からの既存計画のレビュー、技術的に可能となる“最大限”の近未来探査計画の模索を行うことを目的としています。これはいわば、seeds oriented なワークショップであり、宇宙科学や資源探査などの needs oriented な構想と相補的な関係にあります。この機会に、将来の惑星探査について積極的な討論を行おうではありませんか。

このワークショップは、文部省科学研究費補助金総合研究(B)「原始惑星系の進化と固体惑星探査

の基礎」(代表者中沢清東工大教授)のもとで行われるもので、日本惑星科学会の協賛にて開催されるものです。下記の分野について講演を募集します。なお、ワークショップ終了後、後刷集を英語にて作成の予定です。

- a) Planetary Science Exploration Concepts, (Terrestrial Planets, Outer Solar System, Asteroids and Comets, Low Cost Missions, Sample and Return Missions)
- b) Planetary Resource Exploration Concepts, (Resources in Moon and Mars, Asteroids)
- c) Rational Exploration Candidates of Scientific Concern, (Scientific Benefit)
- d) Advanced Technology for Planetary Exploration, (AI and Autonomy, Rovers, Aero-breaking and Capture, Thermal Control, etc.)
- e) Marined Missions to Moon and Mars,
- f) Interplanetary Transportation Systems, (OTV, Propulsion System, Use of L-points and Moon)
- g) Guidance, Navigation and Control in Planetary Explorations, (Deep Space Navigation, Optical Navigation and Imagery, etc.)
- h) Astrodynamics and Mission Analysis. (Orbit Synthesis, Flight Mechanics, Trajectory Optimization, etc.)

また日程等は以下の通りです。

日時：1993年1月21日(木)～22日(金)

(20日夕方から受付)

場所：草津ナウリゾートホテル

〒377-17 群馬県吾妻郡草津町白根750

TEL：0279-88-5111

申込締切：一応1992年8月31日(月)で締切りますが、
余裕がある場合、本学会会員に限り、10月9日(金)
まで受け付けます。

申込先：〒229 相模原市由野台3-1-1 宇宙
科学研究所システム工学第2部門(川口研究室)
菊田比佐子宛

TEL：0427-51-3911ex.2311

FAX：0427-59-4241

Workshop Chairman：松尾弘毅(宇宙科学研究

所システム研究系)

Deputy Chairman：岩田勉(宇宙開発事業団)

協賛：日本惑星科学会

世話人：川口淳一郎(宇宙科学研究所システム研
究系)

後刷り集：ワークショップ終了後に、英文にて作
成の予定(科学研究費総研報告書に集録される
ほか、冊子として出版する予定)。

原稿の締切りは凡そワークショップ終了後2
週間程度を予定。

なお、宿泊についてはホテル側に特別料金を設
定していただきました。予約の都合上、参加だけ
される方も講演申込の締切までに、参加の意思表
示をお願いいたします。

◇ Grain Formation Workshop XIV の開催のお知らせ (Circular No. 1)

恒例の Grain Formation Workshop が今年も
開催できることになりました。今年は今井さん、
林さんをはじめ神戸大学の方々が中心になって開
催することになります。日時、会場は以下の通り
です。

日時：11月16日(月)～18日(水)

会場：神戸大学滝川記念会館

ふるって参加をお願いします。まずは、今年の開
催のお知らせまで、詳細は引き続き、Circular No.
2でお知らせします。10月中旬には、講演題目をま

とめたいと思っています。

できるだけ皆さんの意向を考慮して、プログラ
ムを組むつもりです。ご意見、ご希望がありまし
たら下記へご連絡下さい。

〒657 神戸市灘区六甲台1-1

神戸大学理学部地球科学教室 向井 正

TEL：078-881-1212, FAX：078-882-1549

E-mail：E01142@jpnac.bitnet,

mukai@icluna.kobe-u-ac.jp.

(文責：坂田、和田(電通大))。

◇地球近傍小惑星研究会開催のお知らせ

表記研究会を下記の要領で開催しますので、地
球近傍小惑星の進化、起源、探査、衝突などに関
心をお持ちの方々の参加をお願いいたします。

日時：1992年12月2日(木)～3日(木)

場所：宇宙科学研究所本館1階入札室

講演申込：講演者名(所属)、題目、講演要旨(400
字以内)

申込締切：1992年10月19日(月)

申込先：〒181 三鷹市大沢2-21-1東京天文台

磯部 瑋三(TEL：0422-34-3645, FAX：

0422-34-3698)

その他：若干の旅費の用意がありますが、多分すべてのご希望には沿いかねますので、必要な方は早めにご連絡下さい。

なお、この研究会ははじめに「飛翔体による小惑星探査」の研究会と、「アポロ・アモール小惑星の科学と衝突」研究会とが別々に計画されましたが、重複する参加者への負担を考慮して、「太陽系

科学シンポジウム」の直後に合併して開催することになりました。特に、前者に関連する講演は、探査の具体的テーマや方法についての提案を歓迎します。申込者には開催通知、プログラム等を追って後日送付いたします。

世話人：水谷仁（宇宙研）、向井正（神戸大理）、
興石肇（RESTEC）、磯部瑋三（国立天文台）

◇微惑星の衝撃破壊に関する小研究会

この研究会は衝撃破壊現象の基礎物理の解明とその惑星形成過程への応用を目的として開かれます。研究手段（実験、理論、計算機シミュレーション）を問わず惑星の衝突現象に興味のある方の参加をお待ちしております。

日時：1992年12月4日(金)、5日(土)

場所：宇宙科学研究所 A 棟 6 階会議室

詳細については下記の世話人までご連絡下さい。

世話人：渡辺誠一郎

山形大学理学部情報処理センター

TEL：0236-31-1421 (2131)

FAX：0236-24-7550

荒川政彦

北海道大学低温科学研究所

TEL：011-716-2111

FAX：011-716-6698

◇地球惑星関連学会合同大会開催日程

1993年春の地球惑星関連学会合同大会が下記の日程で開催されることが決まりました。

日時：1993年3月19日(金)～22日(月)

場所：東京都立大学（東京都八王子市）

参加費：1,000円

懇親会：3月21日(日)夕

地球惑星関連学会連絡会への日本惑星科学会の参加が4月の地球惑星関連学会連絡会にて認められ、上記大会から日本惑星科学会の固有セッションが解説される予定です。講演募集等の詳細は11月中旬発行予定の地球惑星関連学会ニュースレターにて通知されます。